

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成21年9月3日(2009.9.3)

【公表番号】特表2009-501045(P2009-501045A)

【公表日】平成21年1月15日(2009.1.15)

【年通号数】公開・登録公報2009-002

【出願番号】特願2008-521031(P2008-521031)

【国際特許分類】

A 6 1 B 17/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/02

【手続補正書】

【提出日】平成21年6月30日(2009.6.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

創傷開口の中に挿入するための遠位部材と、
前記創傷開口の外側に配置するための近位部材と、
少なくとも前記遠位部材と前記近位部材との間を延長して前記創傷開口の側部を横方向に開創する結合部材と、
前記遠位部材を前記創傷開口から取り除くために前記遠位部材を開創形態から解放するための解放部材とを備え、
前記解放部材が、前記創傷開口の中を二層で延長するように構成されている創傷レトラクタ。

【請求項 2】

前記解放部材が前記遠位部材と前記近位部材との間を二層で延長する請求項 1 に記載の創傷レトラクタ。

【請求項 3】

バルブを備える請求項 1 又は 2 に記載の創傷レトラクタ。

【請求項 4】

前記バルブが前記近位部材に取り付けられている請求項 3 に記載の創傷レトラクタ。

【請求項 5】

前記解放部材が前記遠位部材の周りを巻いている請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項 6】

前記解放部材の第 1 端部が前記近位部材及び / 又は前記バルブに取り付けられている請求項 3 乃至 5 のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項 7】

前記解放部材の前記第 1 端部が前記バルブの前記ハウジング部分に取り付けられている請求項 6 に記載の創傷レトラクタ。

【請求項 8】

前記解放部材の前記第 1 端部が前記近位部材及び / 又は前記バルブに固着されている請求項 6 又は 7 に記載の創傷レトラクタ。

【請求項 9】

前記解放部材の第2端部が前記近位部材に関して動かすことができる請求項1乃至8のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項10】

前記解放部材の前記第2端部が前記近位部材に関して軸方向に動かすことができる請求項9に記載の創傷レトラクタ。

【請求項11】

前記解放部材の前記第2端部が前記近位部材に関して滑らせて動かすことができる請求項9又は10に記載の創傷レトラクタ。

【請求項12】

前記解放部材が前記遠位部材に関して滑らせて動かすことができる請求項1乃至11のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項13】

創傷開口の中に挿入するための遠位部材と、

前記創傷開口の外側に配置するための近位部材と、

少なくとも前記遠位部材と前記近位部材との間を延長して前記創傷開口の側部を横方向に開創する結合部材と、

前記遠位部材を前記創傷開口から取り除くために前記遠位部材を開創形態から解放するための解放部材とを備え、

前記解放部材が、該解放部材の近位端部が前記近位部材付近まで至る装着形態を有する創傷レトラクタ。

【請求項14】

バルブを備える請求項13に記載の創傷レトラクタ。

【請求項15】

前記バルブが前記近位部材に取り付けられている請求項14に記載の創傷レトラクタ。

【請求項16】

前記バルブが器具用シールである請求項14又は15に記載の創傷レトラクタ。

【請求項17】

前記装着形態において、前記解放部材の前記近位端部が前記近位部材及び／又は前記バルブに取り付けられている請求項13乃至16のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項18】

前記装着形態において、前記解放部材の前記近位端部が前記近位部材及び／又は前記バルブに解放可能に取り付けられている請求項17に記載の創傷レトラクタ。

【請求項19】

前記解放部材が前記装着形態から配置形態に動かすことができる請求項13乃至18のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項20】

前記装着形態において、前記解放部材の少なくとも一部分が折り畳まれる請求項13乃至19のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項21】

前記配置形態において、前記解放部材の前記近位端部が前記近位部材の近位側に延長する請求項19又は20に記載の創傷レトラクタ。

【請求項22】

前記配置形態において、前記解放部材の前記近位端部が前記近位部材からかつ／又は前記バルブから取り外される請求項19乃至21のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項23】

前記開創形態において、前記遠位部材が創傷開口の長手方向軸に垂直な面内に配置される請求項1乃至22のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項24】

前記開創形態において、前記遠位部材が創傷開口付近の体組織の内壁に係合する請求項1乃至23のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項 25】

前記解放部材が、前記遠位部材を前記開創形態から解放するように引っ張ることができる請求項 1 乃至 24 のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項 26】

前記解放部材の遠位端部が前記遠位部材に取り付けられている請求項 1 乃至 25 のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項 27】

前記結合部材が、前記遠位部材と前記近位部材との間を二層で延長する請求項 1 乃至 26 のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項 28】

前記解放部材の少なくとも一部分が柔軟である請求項 1 乃至 27 のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項 29】

前記解放部材が引き紐からなる請求項 28 に記載の創傷レトラクタ。

【請求項 30】

前記引き紐がリボンからなる請求項 29 に記載の創傷レトラクタ。

【請求項 31】

前記解放部材がつかみ部を有する請求項 1 乃至 30 のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項 32】

前記つかみ部がリング部材からなる請求項 31 に記載の創傷レトラクタ。

【請求項 33】

前記つかみ部の少なくとも一部分が柔軟である請求項 31 又は 32 に記載の創傷レトラクタ。

【請求項 34】

前記結合部材がスリーブからなる請求項 1 乃至 33 のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項 35】

前記結合部材が、前記遠位部材と前記近位部材との間にある軸方向長さを短くするべく前記結合部材を上向きに引っ張るために近位つかみ部を有する請求項 1 乃至 34 のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項 36】

前記結合部材が第 1 端部において前記近位部材に固定され、かつ第 2 端部において前記近位部材の上を動かすことができる請求項 1 乃至 35 のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項 37】

前記近位部材が前記結合部材内に配置されている請求項 1 乃至 36 のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項 38】

前記近位部材が、前記遠位部材と前記近位部材間にある前記結合部材の前記軸方向長さを所望の長さで固定するように構成した固定構造の一部を形成する請求項 1 乃至 37 のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項 39】

前記遠位部材が遠位リングからなる請求項 1 乃至 38 のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項 40】

前記近位部材が近位リングからなる請求項 1 乃至 39 のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項 41】

前記結合部材が柔軟な材料からなる請求項 1 乃至 40 のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

タ。

【請求項 4 2】

前記結合部材の近位部分のためのガイド部材を更に備える請求項 1 乃至 4 1 のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項 4 3】

前記結合部材が前記ガイド部材と前記近位部材との間を延長する請求項 4 2 に記載の創傷レトラクタ。

【請求項 4 4】

前記解放部材が、前記ガイド部材と前記近位部材との間を少なくとも部分的に延長する請求項 4 2 又は 4 3 に記載の創傷レトラクタ。

【請求項 4 5】

前記解放部材が、前記ガイド部材と前記近位部材との間の空間内に長手方向に近位側へ延長する請求項 4 4 に記載の創傷レトラクタ。

【請求項 4 6】

前記解放部材が、前記ガイド部材と前記近位部材との間の空間から長手方向に近位側へ延長する請求項 4 4 又は 4 5 に記載の創傷レトラクタ。

【請求項 4 7】

前記解放部材が、前記ガイド部材と前記近位部材との間の空間から横断方向に近位側へ延長する請求項 4 4 又は 4 5 に記載の創傷レトラクタ。

【請求項 4 8】

前記解放部材が前記ガイド部材の壁部の開口の中を延長する請求項 4 2 乃至 4 7 のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項 4 9】

前記ガイド部材が前記近位部材の受けを有する請求項 4 2 乃至 4 8 のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項 5 0】

前記ガイド部材が、前記近位部材の受けを画定する内向きの凹みを有する請求項 4 2 乃至 4 9 のいずれかに記載の創傷レトラクタ。

【請求項 5 1】

前記ガイド部材を前記近位部材に固定するためのロックを更に有する請求項 4 2 乃至 5 0 のいずれかに記載の創傷レトラクタ。